

2018年6月吉日

日本認知科学会第35回大会・日本認知心理学会第16回大会

## 協賛（広告・企業出展）のお願い

平素は、日本認知科学会および日本認知心理学会にご高配を賜り、まことにありがとうございます。本年度は、両学会の大会を、いずれも立命館大学大阪いばらきキャンパス（大阪府茨木市）にて開催することになりました。日本認知科学会第35回大会は、2018年8月30日（木）、31日（金）、9月1日（土）の3日間、日本認知心理学会第16回大会は、9月1日（土）、2日（日）の2日間の開催となり、9月1日は両学会大会の相乗り日となります。

日本認知科学会は、「知」の総合的な科学を構築するための学際的な研究交流の場として1983年に設立されました。心理学、人工知能、言語学、脳神経科学、哲学、社会学など、さまざまな背景を持つ会員が、知の総合科学を目指して活発な研究活動を行なっています。現在、1400名を超える会員を擁し、年1回の大会を開催しております。昨年度の大会は、金沢大学（石川県金沢市）で開催されました。

日本認知心理学会は、人間の認知（知覚、記憶、思考、言語、学習など）のはたらきの解明を目指すとともに、その知見をもとに社会に貢献することを目指している学会で、2003年に設立されました。現在、800名を超える会員を擁し、年1回の大会を開催しております。昨年度の大会は、慶應義塾大学（東京都港区）で開催されました。

本年度は、両学会が協力して大会を共同開催する運びとなりました。こうした共同開催の試みは12年前に1度あったものの、その後はなかなか実現の機会がありませんでした。しかし、いろいろな幸運が重なったおかげで、今大会では再びコラボレーションが実現することになりました。今年度の共同開催大会では、海外から2名の著名研究者を招待して講演会を開催します。また、プロの漫才師を招いてシンポジウムを開催するなど、例年になく複数の大型企画を予定しています。多くの参加者が集って、領域縦断的な研究交流が例年以上に活発になされることを期待しています。

つきましては、今年度の2学会の共同開催大会の意義をご理解いただき、本大会発表抄録集（両大会合冊版）、ならびにホームページ（各学会大会のページ、および共同ページ）に御社の広告を掲載いただきたく、よろしくごお願い申し上げます。また、当日の会場での企業展示などもご検討いただければ幸いです。別紙に概要を記しました。出費多端な折柄、まことに恐縮に存じますが、趣旨をおくみとり頂き、なにとぞご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本認知科学会第35回大会 大会委員長 服部雅史

日本認知心理学会第16回大会 準備委員会委員長 仲真紀子